# ビューアポジションで撮影する

- ビューアポジション (ℂ倉 P.1-12) で、⑤ を長く (1 秒以上) 押す。 お買い上げ時には、写メールモードでカメラが起動します。以降は、前回の終了時に 利用していたモードでカメラが起動します。
- 🤈 🖸 (機能)を押したあと、「カメラモード選択」を選び、🔊を押す。
- **3**「■写メールモード」または「②デジタルカメラモード」を選び、⑤を押す。
- ▲ 画像を画面に表示する。
  - ビューアポジションで使用するボタン:©室P.7-4
  - 各種撮影方法: ② P.7-24■ マニュアル撮影: ② P.7-24■ フォーカスロック: ② P.7-7

5 ⑤を押し切る。

ピントの自動調整(『全で P.7-7)を行ったあと、シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 撮影のやり直し: → 「■YES」選択 → s
- 画像編集: ② (1 秒以上) → 「画像編集」選択→ ⑤ → P.13-22~ P.13-29 (写メールモード撮影時だけ)
- メモリカードへの登録: (1 秒以上) ◆ 「登録先」
  選択◆⑤ ◆ 「2日メモリカード」選択◆⑤
  (登録先を再度変更するまで、メモリカードに登録されます。)
- メール添付: S (1 秒以上) → O P.3-3操作2以降



撮影後自動的に静止画を登録するようにできます。(自動保存設定: で P.7-28) このとき、操作6は必要ありません。

- **6** 静止画を登録するときは、 S を押す。 撮影した静止画が登録されます。撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。
- **7** モバイルカメラを終了するときは、Cを長く(1秒以上)押す。





### オープンポジション/セルフショットポジションで撮影する

### **メニュー** ▶ モバイルカメラ

- 「M写メールモード」または「Zデジタルカメラモード」 📟 を選び、◉を押す。
  - カメラモードの説明を読む:カメラモード選択後◎(ガイド)
- 🤈 画像を画面に表示する。
  - オープンポジション/セルフショットポジションで使用する ボタン: © P.7-5
  - 各種撮影方法: © P.7-24 ■マニュアル撮影:©でP.7-24
  - フォーカスロック: 『**愛 P.7-7**



ピントの自動調整(**©P.7-7**)を行ったあと、シャッター音が 鳴り、撮影した静止画が表示されます。

- 撮影のやり直し: (プリア) → 「MYES」選択 → ●
- 画像編集: ②(機能) → 「画像編集」選択 → ④) → P.13-22 ~ P.13-29 (写メールモード撮影時だけ)
- メモリカードへの登録:②(機能)⇒「登録先」選択⇒⊙⇒ 「22型メモリカード」選択 ▶ ●

(登録先を再度変更するまで、メモリカードに登録されます。)

メール添付: ② (写メール) → O P.3-3操作2以降



撮影後自動的に静止画を登録するようにできます。(自動保存設定: © P.7-28) このとき、操作4は必要ありません。

▲ 静止画を登録するときは、●を押す。

撮影した静止画が登録されます。撮影前の状態に戻りますので、続けて撮影できます。

**■ ■** モバイルカメラを終了するときは、⑥を押す。



セルフショットポジションで撮影するとき

撮影前の画面には、鏡で映したように反転した画像が表示されますが、撮影後 の画面には反転していない画像が表示されます。



# 登録していない画像があるとき

終了の確認画面が表示されます。

- ●「■YES」を選び、●を押すと、撮影した静止画を登録せずに、モバイルカメ ラを終了し、待受画面に戻ります。
- ●「図NO」を選び、●を押すと、撮影後の画面に戻ります。

